

2025年2月12日
ライオン株式会社

2025年度 決算説明会 アナリスト質疑応答（要旨）

【2025年の業績について】

Q：事業利益の増減要因について、10-12月の粗利増が大きくなっているが、国内外の内訳は？

A：数量効果は、海外ではメラップライオン連結化の効果が大きく寄与している一方、国内では調理関連品ブランド「リード」の譲渡にともない粗利が減少しています。高付加価値化・値上げは、国内での高価格帯製品の導入や製品アクションにともなう値上げが主な内容です。

Q：国内オーラルヘルスケア事業における高付加価値化・値上げの取組みの進捗はどうか？

A：高価格帯の新製品は順調に成長し、ミックスの改善が進んでおり、事業全体の収益性も向上しています。一方、消費の二極化が進んでいる影響で、汎用・中価格帯製品の値上げについてはやや難度が上がっており、今後は市場の伸長が続く高付加価値製品の育成により一層注力していきます。

【M&A、事業ポートフォリオについて】

Q：PNB社（オーストラリア）の今後の事業展開の進め方については？

A：まずはPNB社の事業基盤を活用しながら、オーストラリアの内需を確実に取り込んでいきます。併せて、東南・南アジアを中心としたアジアへの展開を進め、新たな高収益事業の確立を目指します。3rd STAGEに向けては、オーラルヘルスケアを含めた事業拡張を検討していきます。

Q：成長投資はオーラルヘルスケア事業にフォーカスするべきではないか？

A：オーラルヘルスケア事業が最優先であることに変わりはなく、常に複数案件を並行して検討しています。一方、M&Aの実行時期は相手先との交渉状況などにより変動します。今回はチャレンジ事業に位置付けているビューティケア事業において、PNB社への投資が先行する形となりました。

Q：メラップライオン（ベトナム）、PNB社の今後の利益貢献は？

A：メラップライオンのビジネスはOTCを中心とした薬品事業、PNB社もスキンケアを中心にナチュラルビューティケアブランドを展開しており、どちらもマージンは高いです。今後の事業拡大により、収益力、利益ある成長に大きく貢献してくると思っています。

【通期の業績予想について】

Q：中計の目標に対して想定通りの進捗か？ 2026年の事業利益増益を牽引するのはどの分野か？

A：中計目標に対しては概ねインラインと認識しておりますが、アジアの経済動向の不透明さもあり、楽観視はしていません。事業利益の計画においては、国内は高付加価値化・値上げの推進による収益性向上、海外はベトナムとオーストラリアの連結化効果を含む数量増・ミックスの改善により、それぞれマージンを高めていきます。国内はオーラルヘルスケア事業が引き続き牽引するとともに、収益性の改善が進んでいるホームケア事業において、独自付加価値製品の導入等により高付加価値化をさらに進めてまいります。

Q：今回発表された化学品事業子会社の株式譲渡、1月に発表されたPNB社の株式取得、2025年下期のメラップライオンの100%子会社化によって、2026年の業績にどのような影響があるのか？

A：売上高に対する影響は、対前年でマイナス20億円程度の見込みです。連結ベースでは1%未満の影響であり、既存事業で十分カバーは可能と考えております。事業利益については、高収益のオーストラリアが、一時的な費用の発生により今期の利益貢献は限定的となるものの、ベトナム連結化による寄与とあわせ、化学品事業の減益をほぼ相殺するイメージです。

Q：今期の海外事業の成長見通しは？

A：タイ、マレーシア、韓国は5%前後の成長を見込んでいます。タイは地政学上の影響でカンボジアへの輸出が減少していますが、グループ全体でカバーしていく考えです。中国は2%程度の成長を想定しています。10-12月の出荷は高い成長率となりましたが、年末、店頭の様子が鈍化したことから、一部は流通在庫となりました。ただ、在庫については1-3月で解消される見通しであり、4-6月から堅調な成長に戻ることを想定しています。海外事業においては各国の役割を明確にして、経済状況や競争環境を踏まえてメリハリを付けた投資をすることで利益ある成長を実現させてまいります。

以上

【注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものでなく、今後、予告なく変更される可能性があります。

また、将来予測や業績見通しなどに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。